



平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年5月14日
上場取引所 大

上場会社名 扶桑化学工業株式会社
コード番号 4368 URL <http://www.fusokk.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤澤 良太
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 武川 隆彦 TEL 06-6203-4773
定時株主総会開催予定日 平成24年6月22日 配当支払開始予定日 平成24年6月25日
有価証券報告書提出予定日 平成24年6月25日
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	28,247	△6.6	3,908	△15.7	3,826	△12.2	2,508	7.6
23年3月期	30,251	1.5	4,637	68.3	4,355	80.7	2,331	62.5

(注) 包括利益 24年3月期 2,641百万円 (43.7%) 23年3月期 1,838百万円 (43.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	398.04	—	12.1	11.3	13.8
23年3月期	369.97	—	13.4	11.2	15.3

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 一百万円 23年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	33,856	20,719	61.1	3,281.44
23年3月期	37,432	18,271	48.7	2,893.31

(参考) 自己資本 24年3月期 20,676百万円 23年3月期 18,231百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	1,838	△882	△4,063	4,057
23年3月期	5,321	△969	△4,341	7,147

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	百万円	%	%
23年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	189	8.1	1.1
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	189	7.5	0.9
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00	—	—	—

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,200	△1.5	1,500	△29.6	1,450	△28.5	800	△52.3	126.96
通期	30,000	6.2	3,700	△5.3	3,600	△5.9	2,000	△20.3	317.40

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

24年3月期	6,302,200株	23年3月期	6,302,200株
24年3月期	1,086株	23年3月期	852株
24年3月期	6,301,241株	23年3月期	6,301,401株

（参考）個別業績の概要

1. 平成24年3月期の個別業績（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	21,071	△9.8	2,824	△25.9	2,933	△20.6	1,309	△33.7
23年3月期	23,358	2.3	3,810	66.4	3,695	69.9	1,974	63.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期	207.77	—
23年3月期	313.30	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	30,215	17,852	59.1	2,833.29
23年3月期	34,812	16,717	48.0	2,652.95

（参考）自己資本 24年3月期 17,852百万円 23年3月期 16,717百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続きを実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、2ページ「1. 経営成績」の「(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績	２
（１）経営成績に関する分析	２
（２）財政状態に関する分析	３
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	４
２．経営方針	４
（１）会社の経営の基本方針	４
（２）目標とする経営指標および中長期的な会社の経営戦略	４
（３）会社の対処すべき課題	４
（４）内部管理体制の整備・運用状況	４
（５）その他、会社の経営上重要な事項	４
３．連結財務諸表	５
（１）連結貸借対照表	５
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書	７
連結損益計算書	７
連結包括利益計算書	８
（３）連結株主資本等変動計算書	９
（４）連結キャッシュ・フロー計算書	11
（５）継続企業の前提に関する注記	13
（６）連結財務諸表に関する注記事項	13
（セグメント情報等）	13
（１株当たり情報）	15
（重要な後発事象）	15
４．個別財務諸表	16
（１）貸借対照表	16
（２）損益計算書	19
（３）製造原価明細書	21
（４）株主資本等変動計算書	22
（５）継続企業の前提に関する注記	24
５．その他	24
（１）役員の異動	24
（２）その他	24

１．経営成績

（１）経営成績に関する分析

①当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災以降停滞していた生産活動に持ち直す動きが見られ、経済活動は緩やかな回復基調にあるものの、欧州の政府債務問題を背景とした景気減速懸念、タイの洪水による影響のほか、円高の急激な進行や電力の供給不安などにより、景気の見通しは不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは、アジアを中心とした顧客との関係を強化し拡販を行うとともに、新規製品の開発や生産効率の向上に努めました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、ライフサイエンス事業で若干の減少となり、電子材料および機能性化学品事業では、半導体業界の低迷や機能性化学品における主力製品の生産中止などにより減少したため、28,247,878千円（前連結会計年度比6.6%減、2,004,060千円減）となりました。営業利益は3,908,390千円（同15.7%減、729,073千円減）、経常利益は3,826,426千円（同12.2%減、529,240千円減）、当期純利益は、米国の連結子会社であるPMP Fermentation Products, Inc.において遊休となっている固定資産を譲渡したことなどにより、2,508,189千円（同7.6%増、176,802千円増）と増益になりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

（ライフサイエンス事業）

ライフサイエンス事業の業績は、外部顧客に対する売上高が19,172,872千円（前連結会計年度比1.8%減、353,245千円減）、営業利益は2,856,845千円（同0.2%増、4,680千円増）となりました。

売上高に関しましては、中国の連結子会社である青島扶桑精製加工有限公司の中国国内販売が増加したことに加えて、日本国内において食品添加物の一部の品目について販売が増加しましたが、主力製品である果実酸類が取引先の在庫調整の影響等により販売が減少し、事業全体としては若干の減収となりました。営業利益に関しましては、中国国内販売の増加、一部製品の原価低減、利益率の高い商品販売の増加、円高による輸入価格の低下等により、微増となりました。

（電子材料および機能性化学品事業）

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が9,075,005千円（前連結会計年度比15.4%減、1,650,814千円減）、営業利益は1,787,698千円（同30.2%減、774,081千円減）となりました。

中国の連結子会社である扶桑化学（青島）有限公司で金属ケイ素の外販を開始しましたが、半導体業界において、欧州の政府債務問題や電子機器市場の低迷などによる在庫調整の影響を受け、特に第３四半期以降需要が低迷したことにより、超高純度コロイダルシリカ関連製品の販売が減少しました。また、機能性化学品事業における主力製品の生産を中止し、それに伴い同事業の製品の販売が大きく減少しました。以上の結果、電子材料および機能性化学品事業全体では減収減益となりました。

②次期の見通し

次期の世界経済は、引き続き欧州諸国の財政緊縮に伴う景気停滞が懸念されますが、中国経済は一部に成長率の鈍化が予想されるものの着実な成長が見込まれ、米国経済も回復基調にあるなど、景気は緩やかに持ち直すものと期待されます。また、わが国経済は、東日本大震災からの復興需要の本格化が期待されますが、電力供給不足が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続くと予想されます。

このような状況下、当社グループは、引き続き国内外の拠点間のネットワークを生かした生産および販売活動の強化、顧客のニーズに合わせた商品開発、財務体質の改善に取り組んで参ります。

業績予想につきましては、以下のように見込んでいます。業績予想に大きな影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

	平成24年３月期実績 (百万円)	平成25年３月期予想 (百万円)	増減額（百万円）	増減率（％）
売上高	28,247	30,000	1,752	6.2
営業利益	3,908	3,700	△208	△5.3
経常利益	3,826	3,600	△226	△5.9
当期純利益	2,508	2,000	△508	△20.3

（２）財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,576,317千円減少し33,856,190千円となりました。これは主に、借入金の返済等による現金及び預金の減少および繰延税金資産の減少によるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べ6,024,649千円減少し13,136,835千円となりました。これは主に、長期借入金の返済によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ2,448,331千円増加し20,719,355千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益による資金の増加を、法人税等の支払いおよび長期借入金の返済に充てた結果、前連結会計年度末に比べ3,090,279千円減少し、4,057,290千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果取得した資金は、前連結会計年度に比べ3,482,453千円減少し、1,838,731千円（前連結会計年度は5,321,184千円の取得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益および減価償却費による収入に対して、法人税等の支払額による支出がそれぞれ発生したためです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ86,495千円減少し、882,532千円（前連結会計年度は969,028千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が有形固定資産の売却による収入を上回ったためです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ277,991千円減少し、4,063,860千円（前連結会計年度は4,341,851千円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済を行ったためです。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は、次のとおりです。

	平成20年３月 期末	平成21年３月 期末	平成22年３月 期末	平成23年３月 期末	平成24年３月 期末
自己資本比率（％）	39.1	35.9	40.9	48.7	61.1
時価ベースの自己資本比率（％）	39.3	9.2	33.0	36.4	41.7
キャッシュ・フロー対有利子負債 比率	4.2	11.8	2.3	2.3	4.6
インタレスト・カバレッジ・ レシオ	15.4	6.5	24.6	24.6	11.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注１）各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

（注２）株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しています。

（注３）キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への長期的な利益還元を経営の重要課題の一つとして考えています。利益配分の基本方針は、業績や事業計画、財務体質等を総合的に勘案し、長期にわたり安定的な配当を行うことです。

内部留保金につきましては、将来の事業成長のための財務体質の改善および研究開発に充当していきます。

当期の年間配当金につきましては、１株につき普通配当30円（うち、中間配当15円）を予定しています。予定通り議決されますと、当期の配当性向は、7.5%（連結）となります。

次期の年間配当金につきましては、１株につき普通配当30円（うち、中間配当15円）を予定しています。

２．経営方針

（１）会社の経営の基本方針

当社グループは、収益力・人財（材）力・技術力のレベルを高め、継続的發展を遂げる企業を目指すために、「企業価値」および「企業品質」をより高める企業経営をしていきます。

そのために、ニッチな市場のニーズをとらえ、コスト、スピード、クオリティのバランスが高次元で調和している製品の開発を目指し、顧客満足の最大化を目指していきます。

（２）目標とする経営指標および中長期的な会社の経営戦略

将来の成長に向けた設備投資は不可欠であると考えて、当社グループは「償却前営業利益」（営業利益に減価償却実施額を加えた金額）を最重要経営指標としています。併せて、収益性や安全性等をあらゆる複数の指標のバランスを考慮して経営を進めています。

現時点における経営戦略としましては、財務体質の改善を図ることで競争力をつけることを目指します。中長期的に成長期待の大きい電子材料事業及び海外事業に経営資源の積極投資を図っていきます。

（３）会社の対処すべき課題

当社グループが事業展開を図っていくうえで、以下の項目を重点的テーマとして取り組んでいきます。

①グローバル展開

「ライフサイエンス事業」、「電子材料および機能性化学品事業」は、ともに国内だけではなく、海外市場を見据えた展開をしていくことが重要な課題と認識しています。

「ライフサイエンス事業」につきましては、FUSO(THAILAND) CO., LTD.において平成23年２月に完成した新工場の研究・製造設備を活かし、タイに進出している日系食品メーカーに加え、東南アジア全域に対しても販売を強化していきます。また、日本・中国・タイ・米国に拠点を有する企業グループとして、各拠点間のネットワークを最大限に活用し、既存商品を含めた製商品の販売の拡大を目指します。

「電子材料および機能性化学品事業」につきましては、扶桑化学（青島）有限公司において、当社の製品である超高純度コロイダルシリカの原料となる金属ケイ素の安定供給ならびに外販に努めています。また、平成23年10月には同公司において金属ケイ素粉砕設備の稼動を開始しました。今後も関連した事業をさらに展開していきます。

②「企業価値」および「企業品質」の向上

当社グループは、専門分野において、世界をリードする企業であることを目指しています。これは、商品だけでなく、その業界、その分野で世界をリードする企業を目指していくことを意味するものです。

その中で重要課題となるのが、ユーザーに対して責任を持って商品を生供給するという、供給責任を果たすことです。顧客が求める品質の商品を常に供給するのみならず、大規模な災害時など不測の事態が発生した場合にも速やかに供給機能を確保できるような体制構築をこれまで以上に進めていくことが必要であると認識しています。

また、当社グループは、「経済的価値」と「社会的価値」をバランスよく向上させていくことも目指しています。ここでいう、「経済的価値」とは、売上、利益、財務体質といったものであり、「社会的価値」とは、社会の一員としての責任を果たすことであると認識しています。当社は環境方針を定め、常に環境側面を意識し、環境汚染の予防を推進する社内体制の構築を行いました。また、事業拠点において地域活動へ積極的に参加することにより、地域社会に貢献していきます。これらの活動を積み重ねていくことにより、広く社会から信頼される企業を目指します。

（４）内部管理体制の整備・運用状況

当該事項につきましては、コーポレート・ガバナンスに関する報告書の「内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況」に記載しています。

なお、上記の報告書は株式会社大阪証券取引所ジャスダック市場のホームページに掲載されています。

（５）その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

３．連結財務諸表
（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当連結会計年度 (平成24年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,274,339	4,124,117
受取手形及び売掛金	7,657,758	7,188,018
商品及び製品	4,414,494	5,082,895
仕掛品	222,799	212,121
原材料及び貯蔵品	748,948	1,095,173
繰延税金資産	587,828	390,798
その他	330,969	708,114
貸倒引当金	△4,557	△7,828
流動資産合計	21,232,582	18,793,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,032,968	12,424,096
減価償却累計額	△5,182,505	△5,652,682
建物及び構築物（純額）	6,850,463	6,771,413
機械装置及び運搬具	18,166,390	18,306,958
減価償却累計額	△15,247,398	△15,758,501
機械装置及び運搬具（純額）	2,918,991	2,548,457
土地	2,480,626	3,049,923
建設仮勘定	74,811	137,150
その他	1,941,681	2,072,147
減価償却累計額	△1,539,532	△1,669,393
その他（純額）	402,148	402,753
有形固定資産合計	12,727,041	12,909,699
無形固定資産		
のれん	282,858	9,838
その他	500,209	436,235
無形固定資産合計	783,067	446,074
投資その他の資産		
投資有価証券	572,786	585,699
長期前払費用	732,452	450,434
繰延税金資産	1,058,435	369,977
その他	430,982	401,798
貸倒引当金	△104,840	△100,905
投資その他の資産合計	2,689,816	1,707,004
固定資産合計	16,199,925	15,062,777
資産合計	37,432,508	33,856,190

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当連結会計年度 (平成24年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,777,491	1,454,991
短期借入金	4,069,599	3,637,300
未払金	826,472	974,596
未払法人税等	964,534	98,494
賞与引当金	314,656	295,218
役員賞与引当金	45,000	40,000
その他	743,360	549,158
流動負債合計	8,741,115	7,049,758
固定負債		
長期借入金	8,259,350	4,822,050
繰延税金負債	—	64,882
退職給付引当金	951,644	1,014,387
資産除去債務	9,417	9,417
その他	1,199,957	176,339
固定負債合計	10,420,369	6,087,076
負債合計	19,161,484	13,136,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,367	1,180,367
資本剰余金	1,667,042	1,667,042
利益剰余金	15,879,335	18,195,408
自己株式	△2,164	△2,707
株主資本合計	18,724,581	21,040,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,919	162,976
為替換算調整勘定	△639,702	△526,320
その他の包括利益累計額合計	△492,782	△363,343
少数株主持分	39,225	42,587
純資産合計	18,271,023	20,719,355
負債純資産合計	37,432,508	33,856,190

(２) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日)
売上高	30,251,938	28,247,878
売上原価	18,267,131	17,137,992
売上総利益	11,984,806	11,109,885
販売費及び一般管理費	7,347,342	7,201,495
営業利益	4,637,464	3,908,390
営業外収益		
受取利息	12,158	21,003
受取配当金	16,319	17,987
受取手数料	11,218	10,103
受取賃貸料	6,514	18,595
その他	40,241	32,850
営業外収益合計	86,452	100,539
営業外費用		
支払利息	224,381	171,023
為替差損	126,206	88
その他	17,662	11,391
営業外費用合計	368,249	182,503
経常利益	4,355,667	3,826,426
特別利益		
固定資産売却益	412	746,742
会員権売却益	54	—
投資有価証券売却益	78	2
関係会社株式売却益	1,436	—
特別利益合計	1,982	746,744
特別損失		
固定資産売却損	702	—
固定資産除却損	3,827	44,500
減損損失	367,159	—
投資有価証券評価損	14,070	—
のれん償却額	—	132,961
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	29,631	—
特別損失合計	415,391	177,462
税金等調整前当期純利益	3,942,257	4,395,709
法人税、住民税及び事業税	1,535,763	924,756
法人税等調整額	73,688	959,001
法人税等合計	1,609,451	1,883,757
少数株主損益調整前当期純利益	2,332,806	2,511,951
少数株主利益	1,419	3,762
当期純利益	2,331,386	2,508,189

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	2,332,806	2,511,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76,580	16,057
為替換算調整勘定	△418,109	113,382
その他の包括利益合計	△494,690	129,439
包括利益	1,838,116	2,641,390
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,836,696	2,637,628
少数株主に係る包括利益	1,419	3,762

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	1,180,367	1,180,367
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,180,367	1,180,367
資本剰余金		
当期首残高	1,667,042	1,667,042
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,667,042	1,667,042
利益剰余金		
当期首残高	13,770,217	15,879,335
当期変動額		
剰余金の配当	△220,549	△189,038
当期純利益	2,331,386	2,508,189
その他	△1,719	△3,077
当期変動額合計	2,109,117	2,316,073
当期末残高	15,879,335	18,195,408
自己株式		
当期首残高	△2,026	△2,164
当期変動額		
自己株式の取得	△137	△542
当期変動額合計	△137	△542
当期末残高	△2,164	△2,707
株主資本合計		
当期首残高	16,615,601	18,724,581
当期変動額		
剰余金の配当	△220,549	△189,038
当期純利益	2,331,386	2,508,189
自己株式の取得	△137	△542
その他	△1,719	△3,077
当期変動額合計	2,108,979	2,315,530
当期末残高	18,724,581	21,040,111

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	223,500	146,919
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△76,580	16,057
当期変動額合計	△76,580	16,057
当期末残高	146,919	162,976
為替換算調整勘定		
当期首残高	△221,593	△639,702
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△418,109	113,382
当期変動額合計	△418,109	113,382
当期末残高	△639,702	△526,320
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,907	△492,782
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△494,690	129,439
当期変動額合計	△494,690	129,439
当期末残高	△492,782	△363,343
少数株主持分		
当期首残高	35,767	39,225
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,457	3,362
当期変動額合計	3,457	3,362
当期末残高	39,225	42,587
純資産合計		
当期首残高	16,653,276	18,271,023
当期変動額		
剰余金の配当	△220,549	△189,038
当期純利益	2,331,386	2,508,189
自己株式の取得	△137	△542
その他	△1,719	△3,077
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△491,232	132,801
当期変動額合計	1,617,747	2,448,331
当期末残高	18,271,023	20,719,355

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,942,257	4,395,709
減価償却費	2,107,611	1,734,389
減損損失	367,159	—
のれん償却額	141,151	271,375
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,198	565
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,860	△20,045
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△5,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	35,177	78,006
受取利息及び受取配当金	△28,477	△38,990
支払利息	224,381	171,023
為替差損益(△は益)	99,609	21,183
固定資産売却益	△412	△746,742
固定資産売却損	702	—
固定資産除却損	3,827	44,500
投資有価証券評価損	14,070	—
会員権売却損益(△は益)	△54	—
関係会社株式売却損益(△は益)	△1,436	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	29,631	—
売上債権の増減額(△は増加)	19,407	481,114
たな卸資産の増減額(△は増加)	239,244	△957,151
未払金の増減額(△は減少)	△14,290	△21,479
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,211	△326,936
長期未払金の増減額(△は減少)	△3,690	△1,039,236
その他	△255,801	△151,523
小計	6,918,916	3,890,761
利息及び配当金の受取額	28,436	35,985
利息の支払額	△215,915	△161,651
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,410,253	△1,926,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,321,184	1,838,731
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△127,058	△63,269
定期預金の払戻による収入	—	123,452
有形固定資産の取得による支出	△833,481	△1,518,776
有形固定資産の売却による収入	2,845	622,149
無形固定資産の取得による支出	△15,730	△57,294
投資有価証券の取得による支出	△5,354	△5,374
投資有価証券の売却による収入	302	2
長期貸付けによる支出	△1,000	△1,190
長期貸付金の回収による収入	8,134	8,109
子会社株式の売却による収入	6,400	—
その他	△4,085	9,658
投資活動によるキャッシュ・フロー	△969,028	△882,532

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△190,658	△194,236
長期借入金の返済による支出	△3,928,900	△3,669,600
リース債務の返済による支出	△1,487	△10,182
自己株式の取得による支出	△137	△542
配当金の支払額	△220,267	△188,898
少数株主への配当金の支払額	△400	△400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,341,851	△4,063,860
現金及び現金同等物に係る換算差額	△140,195	17,381
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△129,890	△3,090,279
現金及び現金同等物の期首残高	7,277,460	7,147,569
現金及び現金同等物の期末残高	7,147,569	4,057,290

(５) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(６) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度（自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）

１. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製商品・サービス別に事業部を置き、それぞれの事業部で、取扱い製商品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「ライフサイエンス事業」および「電子材料および機能性化学品事業」の２つを報告セグメントとしています。

「ライフサイエンス事業」は、リンゴ酸、クエン酸、その他果実酸、食添製剤、グルコン酸等の製造・販売を行っています。「電子材料および機能性化学品事業」は、超高純度コロイダルシリカ、樹脂添加剤、医薬品原料、写真薬原料等の製造・販売を行っています。

２. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用した会計処理の原則および手続と概ね同一であり、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

３. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,526,117	10,725,820	30,251,938	—	30,251,938
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,047	33,217	51,264	△51,264	—
計	19,544,165	10,759,037	30,303,202	△51,264	30,251,938
セグメント利益	2,852,164	2,561,779	5,413,944	△776,479	4,637,464
セグメント資産 (注) 3	15,042,505	14,672,607	29,715,112	7,720,282	37,435,395
その他の項目					
減価償却費 (注) 4	555,978	1,494,707	2,050,685	56,925	2,107,611
のれんの償却額	141,151	—	141,151	—	141,151
減損損失	—	367,159	367,159	—	367,159
有形固定資産及び無形固定資産の増加額 (注) 5	183,900	107,918	291,819	17,979	309,799

(注) １. ・セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△782,733千円、その他6,253千円が含まれています。

・セグメント資産の調整額には、提出会社における余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券等）および管理部門に係る資産7,723,047千円、その他△2,765千円が含まれています。

・減価償却費の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費56,925千円が含まれています。

・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産17,979千円が含まれています。

２. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

３. セグメント資産は、負ののれん相殺前の金額を記載しています。

４. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。

５. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

Ⅱ 当連結会計年度（自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製商品・サービス別に事業部を置き、それぞれの事業部で、取扱い製商品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「ライフサイエンス事業」および「電子材料および機能性化学品事業」の２つを報告セグメントとしています。

「ライフサイエンス事業」は、リンゴ酸、クエン酸、その他果実酸、食添製剤、グルコン酸等の製造・販売を行っています。「電子材料および機能性化学品事業」は、超高純度コロイダルシリカ、樹脂添加剤、ファインケミカル等の製造・販売を行っています。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用した会計処理の原則および手続と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,172,872	9,075,005	28,247,878	—	28,247,878
セグメント間の内部売上高又は振 替高	—	9,808	9,808	△9,808	—
計	19,172,872	9,084,814	28,257,686	△9,808	28,247,878
セグメント利益	2,856,845	1,787,698	4,644,544	△736,153	3,908,390
セグメント資産	16,059,394	13,138,563	29,197,957	4,658,232	33,856,190
その他の項目					
減価償却費（注） 3	483,371	1,197,144	1,680,515	53,873	1,734,389
のれんの償却額	271,375	—	271,375	—	271,375
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額（注） 4	454,063	488,776	942,840	793,483	1,736,324

（注） １． ・セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△749,823千円、その他13,670千円が含まれています。

・セグメント資産の調整額には、提出会社における余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券等）および管理部門に係る資産4,658,247千円、その他△14千円が含まれています。

・減価償却費の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費53,873千円が含まれています。

・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産793,483千円が含まれています。

２．セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

３．減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。

４．有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

当連結会計年度（自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）

（単位：千円）

	ライフサイエンス 事業	電子材料および機 能性化学品事業	全社・消去	合計
当期末残高	282,858	—	—	282,858

（注）のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

当連結会計年度（自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）

（単位：千円）

	ライフサイエンス 事業	電子材料および機 能性化学品事業	全社・消去	合計
当期末残高	9,838	—	—	9,838

（注）のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

（１株当たり情報）

前連結会計年度 （自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）		当連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	
１株当たり純資産額	2,893.31円	１株当たり純資産額	3,281.44円
１株当たり当期純利益金額	369.97円	１株当たり当期純利益金額	398.04円
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、 潜在株式が存在しないため記載していません。		潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、 潜在株式が存在しないため記載していません。	

（注） １株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 （自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）
当期純利益（千円）	2,331,386	2,508,189
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	2,331,386	2,508,189
期中平均株式数（株）	6,301,401	6,301,241

（重要な後発事象）

当連結会計年度（自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）

該当事項はありません。

４．個別財務諸表
 （１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (平成23年３月31日)	当事業年度 (平成24年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,405,254	2,090,654
受取手形	816,214	918,847
売掛金	5,363,741	4,943,793
商品	1,452,311	2,103,996
製品	1,811,656	1,836,803
仕掛品	154,289	160,173
原材料	260,508	187,642
貯蔵品	77,425	76,274
前渡金	103,376	321,116
前払費用	63,027	38,260
繰延税金資産	492,323	293,841
関係会社短期貸付金	1,013,428	504,000
未収入金	174,106	171,657
未収還付法人税等	—	156,621
その他	9,072	21,520
貸倒引当金	△729	△643
流動資産合計	17,196,005	13,824,560
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,438,312	8,644,452
減価償却累計額	△3,234,752	△3,511,848
建物（純額）	5,203,560	5,132,603
構築物	2,159,156	2,164,990
減価償却累計額	△1,399,144	△1,522,273
構築物（純額）	760,012	642,717
機械及び装置	16,237,555	16,324,959
減価償却累計額	△14,194,576	△14,653,987
機械及び装置（純額）	2,042,978	1,670,972
車両運搬具	80,984	80,984
減価償却累計額	△65,010	△73,376
車両運搬具（純額）	15,973	7,607
工具、器具及び備品	1,136,470	1,173,577
減価償却累計額	△963,154	△1,014,864
工具、器具及び備品（純額）	173,315	158,713
土地	2,388,029	2,969,504
リース資産	41,388	46,848
減価償却累計額	△1,973	△10,580
リース資産（純額）	39,414	36,267
有形固定資産合計	10,623,284	10,618,386
無形固定資産		
のれん	15,836	2,484
ソフトウェア	259,708	208,755
施設利用権	2,139	1,864
その他	8,281	8,281
無形固定資産合計	285,964	221,385

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年３月31日)	当事業年度 (平成24年３月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	572,786	585,699
関係会社株式	2,744,533	2,351,473
出資金	14,373	14,373
関係会社出資金	1,145,699	1,145,699
従業員長期貸付金	730	1,300
関係会社長期貸付金	236,271	254,000
長期前払費用	756,301	464,292
繰延税金資産	953,852	466,350
その他	290,697	276,029
貸倒引当金	△7,740	△8,430
投資その他の資産合計	6,707,505	5,550,789
固定資産合計	17,616,754	16,390,561
資産合計	34,812,760	30,215,122
負債の部		
流動負債		
支払手形	116,234	39,791
買掛金	1,555,230	1,393,359
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	3,669,600	3,437,300
リース債務	8,287	9,106
未払金	542,855	646,312
未払費用	236,674	272,972
未払法人税等	932,504	—
未払消費税等	62,241	—
前受金	4,933	1,787
預り金	47,747	52,056
賞与引当金	282,681	263,693
役員賞与引当金	45,000	40,000
設備関係支払手形	11,882	6,722
流動負債合計	7,715,873	6,363,101
固定負債		
長期借入金	8,259,350	4,822,050
リース債務	33,098	29,043
退職給付引当金	942,224	1,001,815
資産除去債務	9,417	9,417
その他	1,135,628	136,787
固定負債合計	10,379,718	5,999,113
負債合計	18,095,592	12,362,214

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年３月31日)	当事業年度 (平成24年３月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,367	1,180,367
資本剰余金		
資本準備金	1,667,042	1,667,042
資本剰余金合計	1,667,042	1,667,042
利益剰余金		
利益準備金	103,680	103,680
その他利益剰余金		
圧縮積立金	104,700	109,022
別途積立金	8,233,979	8,233,979
繰越利益剰余金	5,282,643	6,398,546
利益剰余金合計	13,725,002	14,845,227
自己株式	△2,164	△2,707
株主資本合計	16,570,248	17,689,930
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	146,919	162,976
評価・換算差額等合計	146,919	162,976
純資産合計	16,717,168	17,852,907
負債純資産合計	34,812,760	30,215,122

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
売上高		
製品売上高	15,865,580	13,809,571
商品売上高	7,493,304	7,261,936
売上高合計	23,358,885	21,071,507
売上原価		
製品売上原価		
製品期首たな卸高	1,770,566	1,811,656
当期製品製造原価	10,457,072	9,267,570
合計	12,227,638	11,079,226
製品期末たな卸高	1,811,656	1,836,803
製品他勘定振替高	17,512	277,356
製品売上原価	10,398,469	8,965,066
商品売上原価		
商品期首たな卸高	1,666,788	1,452,311
当期商品仕入高	6,174,002	7,046,825
合計	7,840,790	8,499,136
商品期末たな卸高	1,452,311	2,103,996
商品他勘定振替高	1,562,511	1,471,188
商品売上原価	4,825,966	4,923,951
売上原価合計	15,224,436	13,889,018
売上総利益	8,134,448	7,182,489
販売費及び一般管理費	4,324,083	4,357,546
営業利益	3,810,364	2,824,943
営業外収益		
受取利息	29,836	21,102
受取配当金	65,849	153,787
受取賃貸料	240	12,296
受取手数料	58,837	77,828
為替差益	—	10,839
その他	9,195	4,700
営業外収益合計	163,959	280,554
営業外費用		
支払利息	221,621	169,501
為替差損	48,546	—
その他	9,022	2,916
営業外費用合計	279,190	172,418
経常利益	3,695,133	2,933,079
特別利益		
固定資産売却益	412	—
投資有価証券売却益	78	2
関係会社株式売却益	13	—
特別利益合計	504	2
特別損失		
固定資産売却損	685	—
固定資産除却損	1,550	31,544
減損損失	367,159	—
投資有価証券評価損	14,070	—
関係会社株式評価損	—	393,059
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	28,968	—
特別損失合計	412,433	424,604

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日)	当事業年度 (自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日)
税引前当期純利益	3,283,205	2,508,477
法人税、住民税及び事業税	1,395,000	505,000
法人税等調整額	△86,048	694,213
法人税等合計	1,308,951	1,199,213
当期純利益	1,974,253	1,309,264

（３）製造原価明細書

		前事業年度 (自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日)		当事業年度 (自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日)	
区分	注記 番号	金額（千円）	構成比 （％）	金額（千円）	構成比 （％）
I．材料費	※２	4,484,847	42.9	3,745,052	40.4
II．労務費		1,211,626	11.6	1,191,822	12.8
III．経費		4,752,397	45.5	4,337,565	46.8
当期総製造費用		10,448,872	100.0	9,274,440	100.0
仕掛品期首たな卸高		211,855		154,289	
他勘定受入高		37		5	
合計		10,660,765		9,428,735	
仕掛品期末たな卸高	※３	154,289		160,173	
他勘定振替高		49,402		991	
当期製品製造原価		10,457,072		9,267,570	

（注） １ 原価計算の方法は、工程別実際総合原価計算を採用しています。

※２ 主な内訳は次のとおりです。

項目	前事業年度	当事業年度
減価償却費（千円）	1,027,632	784,051
水道光熱費（千円）	1,227,517	1,238,492
消耗雑品費（千円）	164,967	164,572
外注加工費（千円）	102,560	80,662
包装材料費（千円）	316,455	306,459
修繕費（千円）	307,298	271,538
リース料（千円）	834,638	833,106

※３ 内訳は次のとおりです。

項目	前事業年度	当事業年度
売上原価（千円）	49,289	446
一般管理費（千円）	113	545
合計（千円）	49,402	991

（４）株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）	当事業年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	1,180,367	1,180,367
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,180,367	1,180,367
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	1,667,042	1,667,042
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,667,042	1,667,042
資本剰余金合計		
当期首残高	1,667,042	1,667,042
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,667,042	1,667,042
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	103,680	103,680
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	103,680	103,680
その他利益剰余金		
圧縮積立金		
当期首残高	108,618	104,700
当期変動額		
任意積立金の取崩	△3,918	△4,095
税率変更に伴う圧縮積立金の変動額	—	8,417
当期変動額合計	△3,918	4,322
当期末残高	104,700	109,022
別途積立金		
当期首残高	8,233,979	8,233,979
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	8,233,979	8,233,979
繰越利益剰余金		
当期首残高	3,525,022	5,282,643
当期変動額		
任意積立金の取崩	3,918	4,095
税率変更に伴う圧縮積立金の変動額	—	△8,417
剰余金の配当	△220,549	△189,038
当期純利益	1,974,253	1,309,264
当期変動額合計	1,757,621	1,115,903
当期末残高	5,282,643	6,398,546

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日)	当事業年度 (自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日)
利益剰余金合計		
当期首残高	11,971,299	13,725,002
当期変動額		
任意積立金の取崩	—	—
税率変更に伴う圧縮積立金の変動額	—	—
剰余金の配当	△220,549	△189,038
当期純利益	1,974,253	1,309,264
当期変動額合計	1,753,703	1,120,225
当期末残高	13,725,002	14,845,227
自己株式		
当期首残高	△2,026	△2,164
当期変動額		
自己株式の取得	△137	△542
当期変動額合計	△137	△542
当期末残高	△2,164	△2,707
株主資本合計		
当期首残高	14,816,682	16,570,248
当期変動額		
剰余金の配当	△220,549	△189,038
当期純利益	1,974,253	1,309,264
自己株式の取得	△137	△542
当期変動額合計	1,753,565	1,119,682
当期末残高	16,570,248	17,689,930
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	223,500	146,919
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△76,580	16,057
当期変動額合計	△76,580	16,057
当期末残高	146,919	162,976
評価・換算差額等合計		
当期首残高	223,500	146,919
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△76,580	16,057
当期変動額合計	△76,580	16,057
当期末残高	146,919	162,976
純資産合計		
当期首残高	15,040,182	16,717,168
当期変動額		
剰余金の配当	△220,549	△189,038
当期純利益	1,974,253	1,309,264
自己株式の取得	△137	△542
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△76,580	16,057
当期変動額合計	1,676,985	1,135,739
当期末残高	16,717,168	17,852,907

（５）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

５．その他

（１）役員の異動

役員の異動については、決定次第公表します。

（２）その他

該当事項はありません。